

役員改選で竹野正二会長を再任

(社)日本内燃力発電設備協会(以下、内発協)は5月20日、東京都千代田区のホテルグランドパレスで「第34回通常総会」を開催しました。総会では、平成20年度事業報告並びに決算報告、平成21年度事業計画並びに収支予算、任期満了に伴う役員の改選、公益法人制度改革への対応などの全6議案を事務局が提出した原案どおり承認しました。

公益法人制度改革への対応については、事務局より、公益公人への移行申請を旨とするこれまでの方針を改め、新たに、一般法人への移行申請を平成23年度中に行う予定であることが説明されました。今後、一般法人となるための要件をクリアできるよう協会体制の整備を図り、具体的な移行手続の準備を進めていくという事務局提案が承認されました。役員の改選については、竹野正二会長が再任されました。また、竹野会長の任期は6月30日までとすること。7月1日付けで、竹野会長は顧問となり、後任の会長として、吉田藤夫理事が就任することが承認されました。

「内発協の新任役員名簿」3ページ参照

同日は、総会に続いて、内発協の委員会運営に対して多大な貢献をされた委員などを表彰する「功労者感謝状贈呈式」が実施されました。今回は、株式会社東京電機の片柳洋一代表取締役社長、株式会社西芝電機の後藤隆宏顧問の両氏が受賞し、竹野会長から感謝状及び記念品が贈呈されました。片柳氏は永年にわたり協会理事や政策審議委員会委員として協会



内発協の第34回通常総会

運営に貢献した点が認められ、一方、後藤氏は永年にわたる協会監事としての功績が評価され、今回の受賞に至りました。

その後、会場を移して、総会懇親会を開催しました。冒頭、竹野会長の開会あいさつに続いて、来賓あいさつが行われ、経済産業省原子力安全・保安院電力安全課課長の櫻田道夫氏、総務省消防庁予防課設備専門官の渡辺剛英氏、国土交通省住宅局建築指導課長の井上俊之氏の3氏がそれぞれの立場から祝辞を述べました。また、内発協副会長に新任されましたコマツディーゼル株式会社代表取締役社長の中村直生氏のご発声で参加者全員が乾杯を行い、懇親へと移りました。総会懇親会には正会員と来賓の合わせて150名程が参加しました。



功労者表彰を受賞した片柳 洋一氏



功労者表彰を受賞した後藤 隆宏氏



乾杯の発声 (中村直生・内発協副会長)

日頃より非常用発電設備を中心として消防行政にご協力頂き、感謝申し上げます。平成19年度に改正された、大規模地震等に対応した自衛消防力の確保についての法律が今年6月1日に施行されます。これにより一定の大規模・高層の建築物について、自衛消防組織の設置と防災管理者の選任及び火災以外の災害に対応した消防計画の作成が義務付けられます。大規模地震への対策として、消防設備の耐震措置についての検討が必要であり、発電設備の耐震措置についても議論を進めていくことが必要であると思われます。引き続きご協力頂ければと思います。



総会懇親会あいさつ(要旨)

(社)日本内燃力発電設備協会
会長 竹野 正二 氏

皆様のご協力により先程、第34回通常総会が無事に終了し、平成21年度事業計画などの全議案が承認されました。総会では、任期満了に伴う役員の変更が行われ、新理事15名が選任されました。新理事の皆様には任期2年間、内発協事業の発展のために一層ご尽力賜りますよう宜しくお願い致します。また、公益法人制度改革への対応に関して、内発協は一般社団法人への移行を旨として取り組む方針が承認されました。移行に伴う事業体制の整備推進に向け、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。なお私は6月30日付けで会長を辞任し、後任の会長には吉田藤夫理事が7月1日付けで就任する運びとなりました。2期4年間の会長在任中、大過なく業務を遂行できたのも会員の皆様のおかげであり、感謝致します。引き続き、役員並びに職員に対し、ご支援・ご協力賜りますよう何卒お願い申し上げます。



国土交通省 住宅局 建築指導課
課長 井上 俊之 氏

日頃は建築行政について深いご理解とご支援を賜り、有り難うございます。建築行政の動向について、現在、参議院で補正予算15兆円の審議が進められています。そのうち住宅関係補正予算7,692億円であり、住宅分野における経済政策に取り組んで参ります。また、今年5月にも建築士補に関する法律の改正が実施される運びとなっています。さらに、昨年9月から安全で質の高い建築物の整備に向け超高層建築等における安全性確保について検討を行っています。その中で、地震等により電力供給が途絶えた想定した場合、超高層建築物においては保安用電源として10日分ぐらいの電源確保を図るべきであるとの調査事例も示されました。皆様には発電設備の安全性確保の面からご協力頂きたいと思っております。



経済産業省 原子力安全・保安院 電力安全課
課長 櫻田 道夫 氏

日頃から皆様方には電気の保安確保についてご理解・ご協力頂き、有り難うございます。平時より地震等に備えて必要な対策を講じることが大事であり、皆様には非常用発電設備についての保安確保等に向け保守点検業務を徹底して実施して頂きたいと思っております。昨今では、新エネルギーの導入促進に加え、小規模水力などの未利用エネルギーについても有効活用を図る方向で積極的な検討が進められています。発電設備事業に従事される皆様からは、今後とも幅広くご意見等をお寄せ頂ければと思います。



内発協の新任役員名簿(敬称略)

▽会長=竹野正二((社)日本内燃力発電設備協会。6月30日付辞任)▽副会長=中村直生(コマツディーゼル株)▽同=久保山英明(デンヨー株)▽専務理事=伊藤芳和((社)日本内燃力発電設備協会)▽理事=乃村晴雄(川崎重工業株)▽同=向井善彦(株第一テクノ)▽同=馬場五郎(新潟原動機株)▽同=大山一浩(株日立製作所)▽同=菅原啓介(日野自動車株)▽同=藤川建樹(富士電機システムズ株)▽同=岡村信行(三菱電機株)▽同=蒲原真(三菱ふそうトラック・バス株)▽同=吉田藤夫((社)日本内燃力発電設備協会。7月1日付会長就任)▽同=東條信二(同)▽同=秋元徹(同)▽監事=増田英三郎(西芝電機株)▽同=鬼木隆久(日産ディーゼル工業株)

▽顧問=井上力((社)日本内燃力発電設備協会)▽同=石田敬二(同)▽同=竹野正二(同。7月1日付就任)